

第2回登別市史編さん委員会 協議概要

日 時：平成28年10月5日（水） 午後1時30分～

場 所：市役所第2会議室

出席者 委 員 出席8名、欠席2名

事務局 4名

1 協議内容

(1) 諸報告について

- ・前回の市史編さん委員会が出された意見等に対する事務局の考え方について説明し、委員から了解を得た。

(2) 市史編さん方針について

第1回に引き続き協議した結果、原案どおりで答申することとなった。

(3) 編目構成及び年表について

編目構成案及び粗年表について、別紙のとおり事務局より提案した。

ア 事務局からの説明

(ア) 編目構成案

当初段階における編目構成案を作成した。

第一編として先史時代から現在にいたるまでの事項の概略を述べる総説、第二編は市政、福祉、教育などの分野ごとの歴史、第三編に地域史や郷土芸能などとし、登別町史をイメージした編目構成とした。事務局では、第一編の総説について、昭和45年度以前の出来事について述べることにするか、今回の中心となる平成27年度までの記載とすることについて委員の意見を伺いたい。

(イ) 粗年表

原稿を執筆する際の基礎資料とするため作成している粗年表について、市広報紙や新聞等を参照しながら、年月日の精査を進めている。今後は、これに編目構成に合わせた作業年表を作成し、それをもとに資料の収集を進めていくこととしたい。

イ 委員からの意見

- ・年表には、市史に掲載する年表と、原稿を執筆するための作業年表の2種類がある。
- ・作業年表は、編目構成と連動して各編目に応じて作成するもの。この年表には、出来事の出典の記載は必須である。出典の記載は、書名をそのまま書くと煩雑となるため、別に書名一覧表を設けて略称を決めて、作業年表には略称を記載するようにすると見やすくなる。
- ・新聞記事のチェックも必須で、新聞社ごとの記事の傾向があるため複数の新聞社の記事を確認することが望ましい。また、新聞記事をチェックするときは、記事の掲載日と実際の日付を混同する可能性がある。混同しないように注意する必要がある。
- ・新聞のみならず、いろいろな立場の資料をたくさん集めるよう留意すること。

- ・分野史では、読者の各分野に関する理解に資するため、多少はさかのぼって記載することも必要になる。そのため、分野によって書き始めの時代が異なることもあり得る。
- ・通史は、現代史の部分まで簡単でもまとめておくと、分野ごとの部分も理解しやすくなる。
- ・別冊にするか否かを問わず資料編を作ると本論の記載がくどくならないで済む。作らない場合は、データを本論に入れることとなり、非常に読みづらい文章となる。
- ・編目構成案では、倶多楽火山に関することと人間の営みである先史時代からのできごとを一つの節で書く予定となっている。これは、別の章なり節にした方が良いのではないか。(同調する委員が複数あり。)
 - ⇒倶多楽火山による土地形成などの自然に関する部分と、その後の人の営みに関する部分は節を分けることとしたい。
- ・アイヌの視点からは、中央集権国家による統治が始まる前とその後で区分する考え方もある。そのような区分も考えてほしい。
 - ⇒「記載概要は、だいたい記載する範囲(時代区分)を記したもので、記載概要の項目がそのまま小見出しになるものではない。」旨を説明し、了解を得た。

(4) その他

事務局より次の事項について報告した。

ア 市広報紙10月号の最終ページに掲載した写真等の資料に関する情報募集の記事に市民などから反応が有り、昨日も一件自宅に伺って、古い写真を預かってきた。今後も連絡をいただいた方のご自宅を訪問し、資料を確認していく予定である。

イ 9月17日(土)から9月26日(月)までの10日間、アーニス内に大きな市内全域の地図を掲示し、石碑等に関する情報の書き込みを呼びかけた。その結果、3件程度の情報提供があった。今後は、登別地区や美園地区などでも開催していきたいと考えており、広報もしていきたい。

委員：どのような情報提供があったのか。

事務局：鷺別町にある透禅寺境内にある梵鐘下に冬場水を張って、スケートリンクにして遊んだなどの情報があった。

ウ 平成23年度に社会教育グループでも「市民が記憶する歴史収集事業」として地域ごとに懇談会を実施しているが、今回の市史編さん事業においても町内会のご協力をいただいて地域ごとに懇談会を開催したいと考えている。

委員：懇談会を開催する際には、その地域の昔の地図を事前に作成して持参すると効果的だと思う。黒澤さんが作成した鷺別町の地図や、千葉さんが作成した鉾山町の地図の写しを持っているので、必要があれば提供したい。

事務局：地図の作製は行いたい。また、鷺別町や鉾山町の地図の提供はお願いしたい。